

【飯牟礼小学校】

飯牟礼小学校は1883年(明治16年)に飯牟礼簡易小学校として設立された。
平成28年4月1日現在の児童数は、61人・学級数6である。

校訓

キャッチフレーズ

やさしく 考える がんばる 花と絵と 歌声響く 飯牟礼小

校歌

- 1番 二つの丘がよい子らに 仲よくあれと呼びかける
そうだ明るい教室で 希望を胸に学ぶのだ
- 3番 1本松が伸びる子に 嵐にかかと呼びかける
そうだ しっかり手を組んで 平和な国を築くのだ



明治百年記念碑から

飯牟礼の山は なつかし
高きに向かいて あすをひらかん
有馬 俊郎(作詩)



二宮金次郎像

【飯牟礼地域の概要】

自治会名	世帯数	人口			高齢化率	備考
		男	女	計		
恋之原	91	98	103	201	38.6	
古城	68	106	86	192	21.7	
上	70	76	66	142	42.1	
中	78	108	104	212	20.6	
善福	64	65	84	149	34.0	
腰	22	31	30	61	20.0	
下	39	32	40	72	52.9	
計	432	516	513	1029	31.6	

H29.1.1現在
高齢化率 27.3.31現在

飯牟礼地区は、日置市伊集院町の南部に位置し、伊集院駅から4.0キロで、鹿児島市と市来串木野市を結ぶ市道上野恋之原線沿いにある。日吉町・東市来町美山や鹿児島市松元に隣接し周辺には矢善岳(303m)、諸正岳302m)があり、標高150mの台地となっている。東には桜島が望め、一面お茶畑の広がる緑豊かな地である。当地区は恋之原・古城・飯牟礼上・飯牟礼中・善福・腰・下の7つの自治会で構成され、平成29年1月1日現在、432世帯数、人口1,029人である。

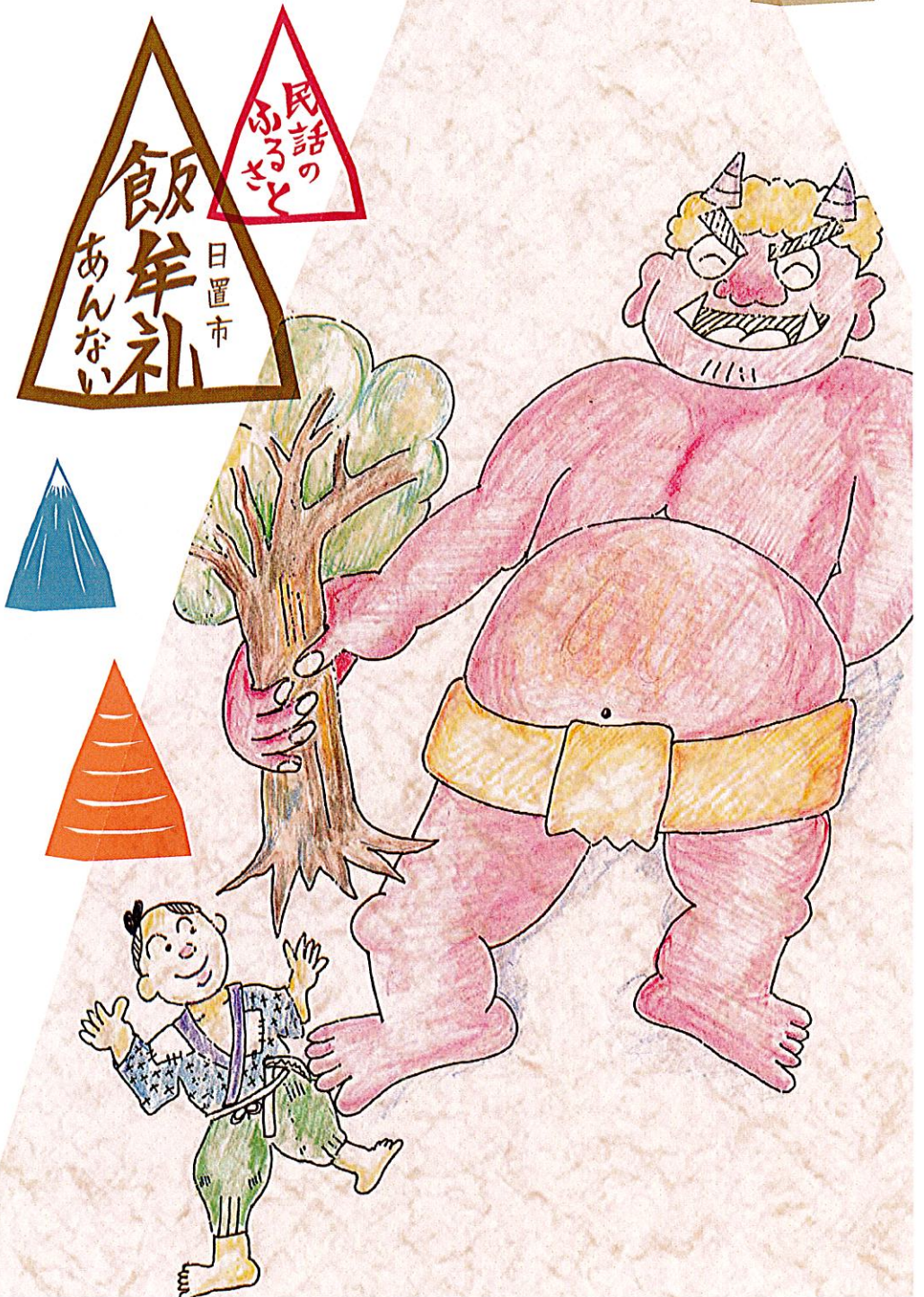
【交通】

- 車** 伊集院駅から約4.0キロ・5分
- バス** 日置市コミュニティバス(5便/日) 南国交通バス(1便/日)
ひまわり台入口 → ふれあい飯牟礼館 [徒歩15分] 飯牟礼行き …… 飯牟礼簡易郵便局前
- 鹿児島交通 飯牟礼入口 伊集院～加世田～枕崎(なんてつ)線(上下各11便/日)
伊集院～小野・坊野～伊作線(上下各4便/日)

発行 飯牟礼地区公民館

〒899-2522 日置市伊集院町飯牟礼910 TEL/FAX 099-273-1632

2016.11



【稲荷・大山祇・熊野神社】



恋之原 稲荷神社

江戸時代に伊集院の歴史などをまとめた「伊集院由緒記」には文明9年(1477)11月に十一代島津忠昌が大旦那として神社の造営に関わった記録がある。島津家歴代とかわりのある神社である。



古城 大山祇神社

この地にはもともと、森大明神という神社があった。「伊集院由緒記」には寛永7年(1775)9月に再興したとされており、明治初期、森大明神と一緒に小山権現や大山祇神社も祀るようになり、大山祇神社と呼ばれるようになった。



飯牟礼 熊野神社

江戸時代初期より前に創建されたもので、「伊集院由緒記」には寛永12年(1635)2月に熊野大権現御宝殿が再興されたことなどが記されている。日置島津家によって治められるようになった享保9年(1724)以降は同家からお祭りを催すための費用が奉納されていた。

【棒踊り】

熊野神社では毎年5月に上・中・下大3つの棒踊りが奉納される。長い真竹を1人で境内を持って走る長さ比べ・力競べも興味がある。



【愛宕神社】



矢筈岳山頂の愛宕神社

矢筈岳の山頂に浮き彫りの石像と愛宕神社と記した石碑が立っている。愛宕山は江戸時代の外国船見張りの番所の一つである。島津氏は愛宕信仰に熱心で藩内の重要な地にある山を愛宕山と呼ばせた。

【保存樹】

飯牟礼地区には2本の保存樹がある。

樹種名 ゆす 樹齢 約540年
(環境保全条例により昭和52年保存樹指定)



恋之原稲荷神社



熊野神社

【3池めぐり】 上池(桜ヶ宇都池) 下池(谷ノ口池) 古池(萩之尾池)

上池・下池は江戸時代につくられた灌漑用池。民話のおおに伝説では鬼の足跡とも言われている。



上池



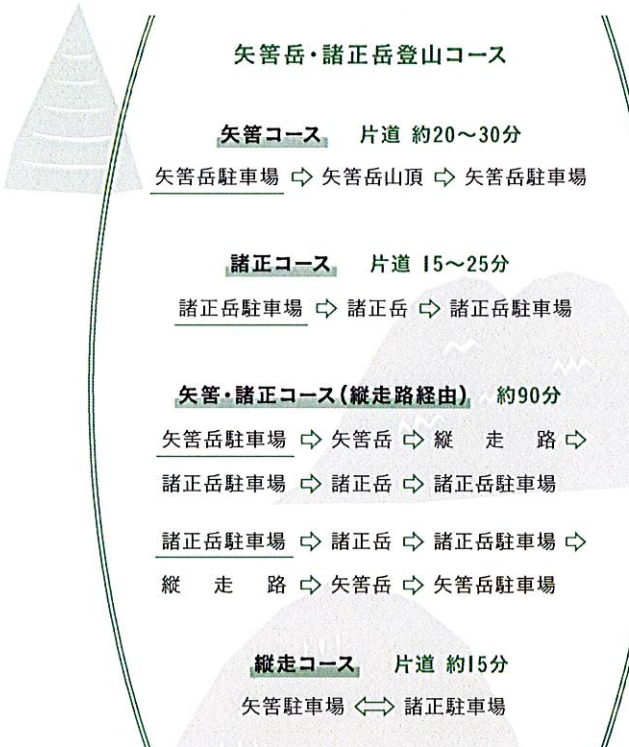
下池



古池

【矢筈岳・諸正岳】

矢筈岳302m、諸正岳301mである。眼下には、地域のお茶畑ほか、伊集院市街地、重平山、八重岳等のほか桜島が、また快晴時には霧島連山等も望める。ハイキングに健康づくりに、年間を通して気軽に楽しめる山である。



矢筈岳・諸正岳登山コース

矢筈コース 片道 約20~30分

矢筈岳駐車場 ⇨ 矢筈岳山頂 ⇨ 矢筈岳駐車場

諸正コース 片道 15~25分

諸正岳駐車場 ⇨ 諸正岳 ⇨ 諸正岳駐車場

矢筈・諸正コース(縦走路経由) 約90分

矢筈岳駐車場 ⇨ 矢筈岳 ⇨ 縦走路 ⇨

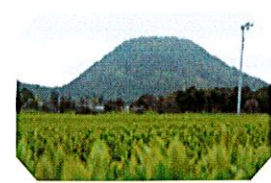
諸正岳駐車場 ⇨ 諸正岳 ⇨ 諸正岳駐車場

諸正岳駐車場 ⇨ 諸正岳 ⇨ 諸正岳駐車場 ⇨

縦走路 ⇨ 矢筈岳 ⇨ 矢筈岳駐車場

縦走コース 片道 約15分

矢筈駐車場 ⇨ 諸正駐車場



矢筈岳 302m



諸正岳 301m

バス

飯牟礼入口 ⇨ 矢筈岳駐車場
[800m / 徒歩15分]

飯牟礼 簡易郵便局 ⇨ 諸正岳駐車場
[700m / 徒歩15分]

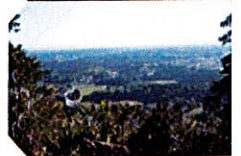
ハイキングコース

登山コースなどと組み合わせてお楽しみください。

池めぐりコース 上池[桜ヶ宇都池]・古池[萩之尾池]・下池[谷ノ口池]

三社詣りコース 飯牟礼熊野神社・古城大山祇神社・恋之原稲荷神社

田の神様めぐりコース 下の田の神・古城の田の神・恋之原の田の神



【田の神様】

田の神像は「タノカンサア」と呼ばれ、島津藩の領内(南九州)に多くみられ、1500体以上、おおよそ60種類の型がある。



恋之原の田の神
衣冠束帯型像

伊集院町内にただ1つの衣冠束帯型(神主型)立像で、ギョウ灰岩でつくられた石像である。



古城の田の神
農民型距像

赤色ギョウ灰岩石像で内城跡近くの杉山の中から古城の田んぼを見守っている。秋には五穀豊穡のお礼にお供えをした餅などをいただく「もーもーどん」の行事が行われる。

【もーもーどん】
田の神様の前で2人して牛の舌に見立てた柔らかな長い餅が切れないよう両方から引張りあう行事で地域の皆に親しまれている。



下の田の神
地域型立像

ギョウ灰岩の石像で、つと(食べ物等を稲わらで包み持って歩く昔の風呂敷代わりに包む物)を背負い、右にめしげ、左に茶碗を持っている。大正年間に「10年間借りていきます。」と書かれた板切れを置いてこっそり連れ去られたが、10年後「田の神様が家に帰りがっている」とのことで総出で出迎えた経緯がある。

【木脇大炊介祐兄墓塔】



木脇祐兄は戦国時代の島津家家臣である。一代島津貴久が清水城から田布施亀ヶ城に落ち延びた時同行し、これらの活躍の褒美として恋之原の地などを与えられ、この地で亡くなった。天明五年(1785)石塔があった場所に子孫が再建したものである。

※現在は市道沿いに移転されている。

【内城跡】



内城跡近くの切通し

内城の築城については、島津久経(第三代)が弟忠常の子島津侍従房俊忠に伊集院古城村を与えたので俊忠はここに城を築き居城としたとの記述がある。

【稲荷原遺跡跡】



稲荷原遺跡跡から望む桜島



発掘時(H9)の
新聞記事から

1996年度に行われた発掘調査で5基の土坑、縄文時代早期の土器や石器、縄文時代晩期の土器などが出土した。特に、縄文時代早期の土器片3点に、赤い顔料(ベンガラ)が塗られており、国内でも最古級の出土例である。これらのほか、五千~六千年前の土器や須恵器、古墳時代・平安時代の土器、室町時代のものと思われる海外から伝えられた青磁などが出土している。

【為朝松跡】

鎌倉幕府初代将軍源頼朝の伯父・源為朝は、とても武勇名高い人物でした。彼は京都から九州に追放され、薩摩半島に勢力を誇っていた阿多忠景の娘婿となり、九州全域に影響を与えるようになったという。しかし、父の命令により京都に帰還。その後、保元の乱で敗れ、伊豆大島に流された。琉球に逃れ、琉球国王



鎌倉幕府初代将軍源頼朝の伯父源為朝が九州に追放されたとき、恋之原の村の長者の娘と恋を語り合ったという伝説の松。大きな枝が5つに分かれており地元では「五本松」と呼んでいた。昭和32年松くい虫のため枯れてしまった。

の先祖となったという伝説もある。この地は為朝が館を建て、有力者の娘と恋を語り合ったという伝説があることから、「恋之原」と呼ばれている。また、住居の跡は「為朝原」と呼ばれていたといい、昭和三十二年(1957)まであった老松は、「為朝松」と呼ばれている。



※「為朝松」の民話も残されている。

【飯牟礼隧道】



昭和6年竣工の長さ約120mのトンネル。かつて「飯牟礼大根」出荷のころは、大根満載のトラックが通った後は、大根の葉で、トンネルが青く染まったという。

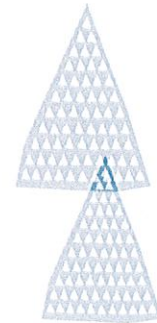


【疣の神様】



古くから飯牟礼下の守り神ともいわれ、戦時中は6月燈もおこなわれていた。疣ができたらこの神様の花立の水を疣につけると疣が取れてきれいになるという話がある。

独立展で活躍している飯牟礼にゆかりのある画家、前畑省三さん作「隧道」。作品は飯牟礼ふれあい館隣の「未来館」にある。



【飯牟礼地域の特産品】



【店舗紹介】

ふれあい飯牟礼館

☎ 273-3040
飯牟礼1159-29



地元産の新鮮な野菜、お茶、お菓子・鶏飯・煮しめ・みそなどの加工品、米、花、日用雑貨等販売している。鶏飯や日曜日限定の「しょうゆ味金時豆おこわ」も評判ですぐ売切れる人気商品。地元のお茶を使った菓子「茶ステラ」「ちゃ茶ちゃ」「茶っ布林」もどうぞ。

ジェラード工房
Pace(ぱーちえ)

☎ 272-4277
古城687



4姉妹でつくった牧場しぼりの極上ジェラート。ミルク・バナナのほかのいちご・黒ゴマ・ラムレーズン・抹茶・季節商品など常時十数種が並ぶ。ソフトクリームはもちろん、コーヒーも飲める。



内ファーム

☎ 273-5064
古城687

内牧場の乳牛たちはクラシック音楽を聴きながら過ごし、牛乳はパーチェのアイスクリームの原料となっている。乳搾り等体験教室ができる。(要予約)



リングススローレス
杉元

季節の花苗、野菜の苗販売。

お食事と小物の店
麻里花

☎ 272-5783
飯牟礼88-2



自然食レストラン。自家米と無農薬の野菜を中心にした定食が人気。ボリュームも満点。小物雑貨もある。



カフェ&
ドッグガーデン
ハウスビレッジ

☎ 050-3544-3952
古城1138

犬と一緒にくつろげる牛小屋をリノベーションしたカフェ。ドッグランもある。

NPO法人「樹」
【作業所 穂(みのり)】

☎ 272-1080
飯牟礼3368



身体障害者授産施設。作業所 穂ではさおり織の布やバッグ等の製作活動を行っている。



スイミングクラブ
アクア アカデミーNb

☎ 208-2200
古城1003

キッズコースから選手コースまである水泳教室。泳力に合わせて指導。

天文台
「馬渡ドーム」

☎ 272-4698



私設天体観測所。日置市中央公民館の星座観測講座も行われている。

丸栄食品(有)

☎ 201-5610
飯牟礼187



安心・安全をモットーに炭火焼・とりさし・から揚げ等を販売している。



工房
多花絵子
(たかえす)

☎ 273-4388
飯牟礼3174

パッチワーク、手描きクラフト、アクセサリー、小物雑貨等。

社会福祉法人 健康村
介護老人福祉施設
「やはずの里」

☎ 273-8211
飯牟礼369-1



馬渡ストリート
(私設美術館)

☎ 272-4698
飯牟礼

チエンソーアートや竹灯籠を展示。長淵剛像にも会える。

参考：H28建て替えられた熊野神社の
鴉居の籠も馬渡さんの作品である。